研究に参加する患者の同意能力審査 WacCAT-CR 研修会

臨床研究前に開示される情報を患者はどれほど理解しているのか?

こんな経験はありませんか? 極少人数の実習形式です

薬物治験や外科的治療研究への参加を患者に説明したが、パンフレットをあまり見ないで「同意書」に自署された.でもこれで良いのか不安に感じる. 研究参加は辞退されたが、説明をあまり理解してくれていないように思える.

2013年 1月

臨床研究における生命倫理原則 を現実のものにしよう!

会場: 北村メンタルヘルス研究所 東京都港区赤坂 8-5-13 ホーマットバロネス 101 (地下鉄銀座線・半蔵門線・大江戸線 青山一丁目駅 B4出口から徒歩8分)

日程:2013年1月20日(日曜日) 9:30-16:30

参加費: 30,000円(当日教材費込み)

講師: 北村 俊則 (北村メンタルヘルス研究所 所長 熊本大学元教授 ワシントン大学 (セント・ルイス) 客員教授)

募集定員:8名

登録:メールでの仮登録の後、参加費の事前入金を確認しての正式のご登録になります。

キャンセルポッシー: 開催の 10 日前までのキャンセルは無料です 以降前日までのキャンセルは参加費の50%をキャンセル料として申し受けます

受講者に無料配布

参考教材:ポール・S・アッペルボーム、トマス・グリッソ(著)北村俊則・北村總子(監訳)三澤 史斉、長谷部 真歩(共訳)「研究に同意する能力を測定する:臨床研究者のためのガイドライン」 北村メンタルヘルス研究所

医療における患者の判断能力評価の世界的権威である Paul S. Appelbaum と Thomas Grisso が, 臨床研究における参加判断能力評価法を開発したのが今回研修する MacCAT-CR です. この構造化面接は治療同意判断能力評価用構造化面接である MacCAT-T を基礎に作られ,研究への参加同意能力を理解,認識,論理的思考,選択の表明の 4 領域に分けて測定するよう編集されています. 患者の自己決定権を守る重要な手続きとして, 医療のさまざまな領域の臨床研究で用いられるようになるでしょう.

主催:北村メンタルヘルス研究所

107-0052 東京都港区赤坂 8-5-13-101 電話 03-6804-5662

E-mail info@institute-of-mental-health.jp

URL http://www.institute-of-mental-health.jp